



# 落五便り

5月号



新宿区立落合第五小学校

## 人生を変える「褒」

校長 傳田 学

新年度が始まって、あっという間のひと月が過ぎました。新しい学級、新しい環境に慣れ、**一日ひとつ、伸び伸びと成長する子どもたちの姿**が嬉しい限りです。よい学校です。

さて1年前の落五便り5月号では、『「保」から「褒」へ』と題し、子どもを褒めて成長させることの大切さを述べさせていただきました。自分が努力していることを正当に認められ、褒められることは、大人も子どもも嬉しいものです。褒めると言えば私には、今までの教員人生で、褒められたことをきっかけに急激に成長した、忘れられない子どもが数名います。今回はその中のAさんのことを紹介します。

小学5年生のAさんは、勉強や運動への苦手意識があり、自分から人前に出ることが少なく、友達ともそれほど話そうとはしない子でした。

ある日の休み時間、校庭にいる私の目の前を一輪車にスイスイ乗って遊ぶAさんを見て驚いた私は、「すごい！上手だね。先生乗れないから教えてよ」とお願いして、私の一輪車の先生になってもらいました。休み時間に一緒に一輪車の練習をしていると、Aさんが意外におしゃべり好きで、友達をよく観察している子であることが分かりました。ご指導いただいた結果、残念ながら私は一輪車に乗れるようにはならなかったのですが、その後、Aさんの学習への姿勢や友達との関わりは大きく変わりました。学習への積極性が増し、自分の考えをノートにまとめて上手に発表する姿が多く見られるようになりました。グループ活動では「自分はこうしたい」「この方がいいと思う」と自己主張ができ、結果、友達との良好な関係が築かれることになりました。

Aさんは、明るく楽しい高学年の日々を過ごし、すばらしい笑顔で卒業していきました。

私が教師としてしたことは、Aさんが努力した行為を当たり前前に認め、声をかけたことのみです。しかし**その「褒」める行為が、Aさんに何らかの心理的な影響を与え、自信を高めるきっかけになった**のだと思います。アメリカでは、目の不自由なおとなしい少年が教師にその聴力のよさを認められて逃げたネズミを探す依頼を受けたことから自分のすばらしい能力を知り、その後、スティーヴィー・ワンダーという世界的なミュージシャンになった、という話が有名です。

**大人の正当な評価と励ましは子どもの人生を左右する**ということ、我々教師は重く受けとめ、子どもを見続けていきます。保護者、地域の皆さまには、学校では見えない子どもの姿を見取り、認め、「褒」め続けてくださいますようお願いいたします。子どもに愛情のシャワーを注ぎ続けましょう。

		5月の行事予定		朝遊び
日	曜	SC教育種日(1, 8, 12, 15, 19, 22, 26, 29) ★朝メニュー(3~6年朝学習(1, 2年))		
1	金	5時間授業	引き渡し訓練(13:30~)	
2	土			
3	日		憲法記念日	
4	月		みどりの日	
5	火		こどもの日	
6	水		振替休日	
7	木	安全指導 1年生5時間授業開始 心電図検査(1年生) 委員会活動		○
8	金	かがやき集会		
9	土			
10	日			
11	月	全校朝会 色覚検査(4年希望者) 水着販売		
12	火	★ PTA総会(書面開催)		○
13	水	B時程4時間授業 尿検査二次回収 まなびの教室1年生指導始		
14	木	★ クラブ活動		○
15	金	ゲーム集会 避難訓練		
16	土			
17	日			
18	月	全校朝会 5時間授業(1~4年) 運動会係活動(6校時5, 6年) 教育実習始		
19	火	★		○
20	水	朝読書		
21	木	★ 眼科検診(全)		○
22	金	運動会全体練習①		
23	土			
24	日			
25	月	全校朝会 (運)全体練② 5時間授業(1~4年) 運動会係活動(6校時5, 6年)		
26	火	★ 音楽鑑賞教室(6年)		○
27	水	朝読書 (運)全体練③		
28	木	★		○
29	金	4時間授業(1~4年) 運動会前日準備(5・6年)		
30	土	B時程 運動会(給食なし)		
31	日	運動会予備日 I		
		生活目標：友達と仲良くしよう 保健目標：身のまわりを清潔にしよう 進んで病気を治そう 給食目標：手を上手に洗おう		